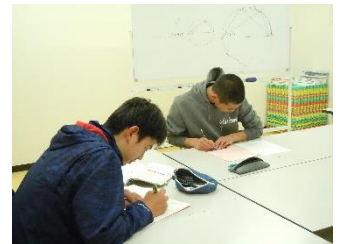


Nスポの学習サポート事業は

まもなく3年目に入ります。

フォレストゼミナールがスタートして、もうすぐ3年目に入ります。現在では生徒の学力向上のために良質な学習サービスを提供する塾として、大分市の『子どもの学習支援事業』の『指定学習塾』にも指定されています。昨年の成果と課題を生徒の声とともにまとめてみたいと思います。

中3コース 「ここに来たときは50点いくかいかないくらいでしたが、
今では常に80点以上いくようになりました。」
「英検3級に受かった。奇跡だ！」
「実力テストの順位が下がったことがないんです。」



* 今の中3は2年生の終わりにやって来ました。中3になってすぐの6月の第1回英検で4級(中学2年修了程度)、10月の第2回英検で3級(中学3年修了程度)を受け、全員合格しました。スポーツ面ではキャプテンや副キャプテンとして、また、それぞれの学校では生徒会長や副会長などの生徒会の仕事を引き受け、人のために働きながらも、それぞれの進路へ向けて努力をしている生徒たちです。3月には必ず、それぞれが次の進路を手に入れることでしょう。

中2コース 「学年で1番でした。」
「学年で3番でした。」
「5教科だったら学年で2番でした。」
「英語の文法がわかるようになりました。」
「基礎英語を朝聞くのが大変です。」
「数学がわかるようになりました。」
「数学が86点でした。僕にとっては過去最高です。」



* 中2はそれぞれの部活やクラブ、生徒会で頑張っている生徒が多く、キャプテンや副キャプテンを務めながらも勉強との両立を目指して努力しています。勉強に対する苦手意識が成長を妨げている生徒もいるので、「やればできる」という自信を持たせることが課題と考えています。



中1コース 「学校の単語テストは2回連続100点でした。」

「英語は 80 点以上でした。」

「平均は 80 点以上でした。」

* 中 1 コースは 1 年の最初から NHK のラジオ番組『基礎英語 1』を教材として取り入れました。『基礎英語』を 3 年間聴き続けることが出来たら、高校受験の時に、英語の勉強は必要でなくなります。それほど効果のある NHK の『基礎英語』を継続して聴くようにするための取り組みをさらに工夫することが必要だと考えています。



小学コース

小 6 英語コース

現在、中学 1 年生で習う、進行形を勉強しています。しかし、きちんとした定着は中学校に上がったからの学習が大切です。小学英語から中学英語へのギャップが無くなるように、会話やフォニックスを意識した授業だけでなく、Be 動詞や一般動詞の区別といった、文法にも慣れさせる授業も行っています。

小 5 英語コース

アルファベットからスタートし、今では This→These、That→Those の変更などのように、数を意識することが出来るようになりました。数字も 1～10 は全員書くことが出来ます。



小学 国語・算数コース

勉強の基本は国語と算数です。これをおろそかにしていると、中学校にあがった時、必ず伸び悩みます。特に全ての教科が「国語」に「右にならえ」をする傾向があります。

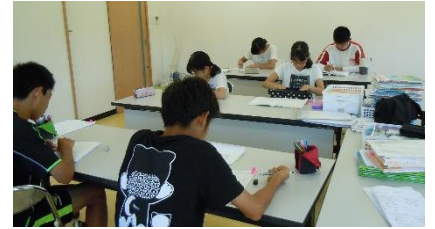
国語と算数の教材は小学 6 年間の内容を約 40 級にまとめた『のびのびじゃんぷ』という無学年進級式のテキストです。この教材の開発段階では学研も携わっており、とても信頼がおけるテキストです。月謝はテキスト代込で、1 か月に何級(何冊)進んでも変わりません。先月、小 6 の生徒が国語の 40 級を終了しました。コツコツと着実に力をつけている生徒です。また、途中から入ってきた生徒たちも意欲的に急成長しています。



7・8 月

夏の個別指導

それぞれの生徒の弱点に個別に向き合いました。各自の夏休みの計画表のチェックからはじめ、よりよい生活習慣の確立や課題に取り組む姿勢を指導しました。その後、成績を大きく伸ばし、多くの生徒が夏休み明けの課題テストで高得点を獲得しました。特に中 2 の生徒は学年で 1、2 位を競うようになりました。運動も勉強も頑張れる生徒になってほしいと思います。



七瀬ボーイズ早朝英語特訓

合宿の日の朝 6 時から、N H K の『基礎英語』を聞いて英語の勉強をするという取り組みを 2 日間にわたってしました。『基礎英語』を聞いたことがないという生徒も多く、将来、ラジオを利用して語学の勉強をするというきっかけになってくれればと思っています。

